



東北地方整備局

がんばろう！東北

リエゾン(災害対策現地情報連絡員)について

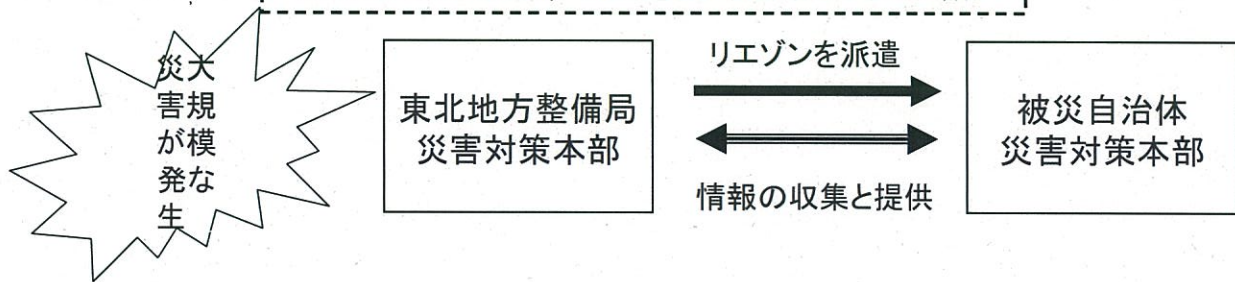
大規模な災害が発生したときに支援の窓口として職員を派遣します。

【目的】

東北地方整備局では、平成19年12月から各自治体に対して災害対策支援を実施するためには積極的な情報収集・提供が重要と考え被災自治体災害対策本部に対して「現地情報連絡員」を派遣するリエゾン制度を創設しました。

リエゾン派遣は、岩手・宮城内陸地震(H20.6)、東日本大震災(H23.3)の際には発災直後から被災自治体に行われ、情報収集、情報提供、TEC-FORCE・災害対策機械(通信機械、排水ポンプ等)派遣調整のほか自治体ニーズを的確に把握し、災害対応に追われる自治体職員に代わって多様な支援機関との迅速な調整を実施した。

※リエゾン(Liaison,「つなぐ」という意味のフランス語)



1



東北地方整備局

がんばろう！東北

【提供する情報】

東北地方整備局所管施設の被災状況、ヘリの調査飛行ルート・映像配信時間、TEC-FORCEの活動状況、災害対策機械派遣状況、災害復旧工事等の情報を提供します。

【収集したい情報】

市町村における被災状況、県・市道の通行止め、地域の孤立化や避難勧告等の情報や、自治体ニーズを収集します。

【リエゾン派遣にあたってのお願い】

- 1 リエゾンの派遣は2名程度です。
- 2 派遣する場合は事前に連絡して調整を行います。
- 3 派遣前にリエゾンの氏名・所属・到着予定時刻を連絡します。
- 4 リエゾンに机といすの提供をお願いします。
- 5 本部への報告のためプリンターやFAXをお貸し願います。

【問い合わせ先】

住所:岩手県盛岡市上田4丁目2-2 電話:019-624-3131(代表)
 岩手河川国道事務所 総括地域防災調整官 三ヶ田(内線206)
 地域防災調整官 對馬(内線508)

H27.11

2



TEC-FORCE (Technical Emergency Control FORCE)

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)について

Ver.1.0(2011)

国土交通省 水管理・国土保全局



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の概要

TEC-FORCEとは

※TEC-FORCE(Technical Emergency Control FORCE):緊急災害対策派遣隊

- 大規模な自然災害等に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施
- 本省災害対策本部長の指揮命令のもと、全国の各地方整備局等の職員が活動
- 国土交通省各組織の職員合計7,508名(平成27年5月1日現在)を予め任命し、状況に応じて派遣

活動内容

ヘリによる被災状況調査



【H25.9 台風第18号】
(京都府福知山市)

市町村へのリエゾン派遣



【H26.9 御嶽山の噴火】
(長野県王滝村)

被災状況の把握



【H25.8 山口島根豪雨】
(島根県江津市)

衛星通信による監視体制確保



【H25.10 台風第26号】
(東京都大島町)

自治体への技術的助言



【H26.11 長野県北部地震】
(長野県小谷村)

排水ポンプ車による緊急排水



【H25.9 台風第18号】
(京都府福知山市)

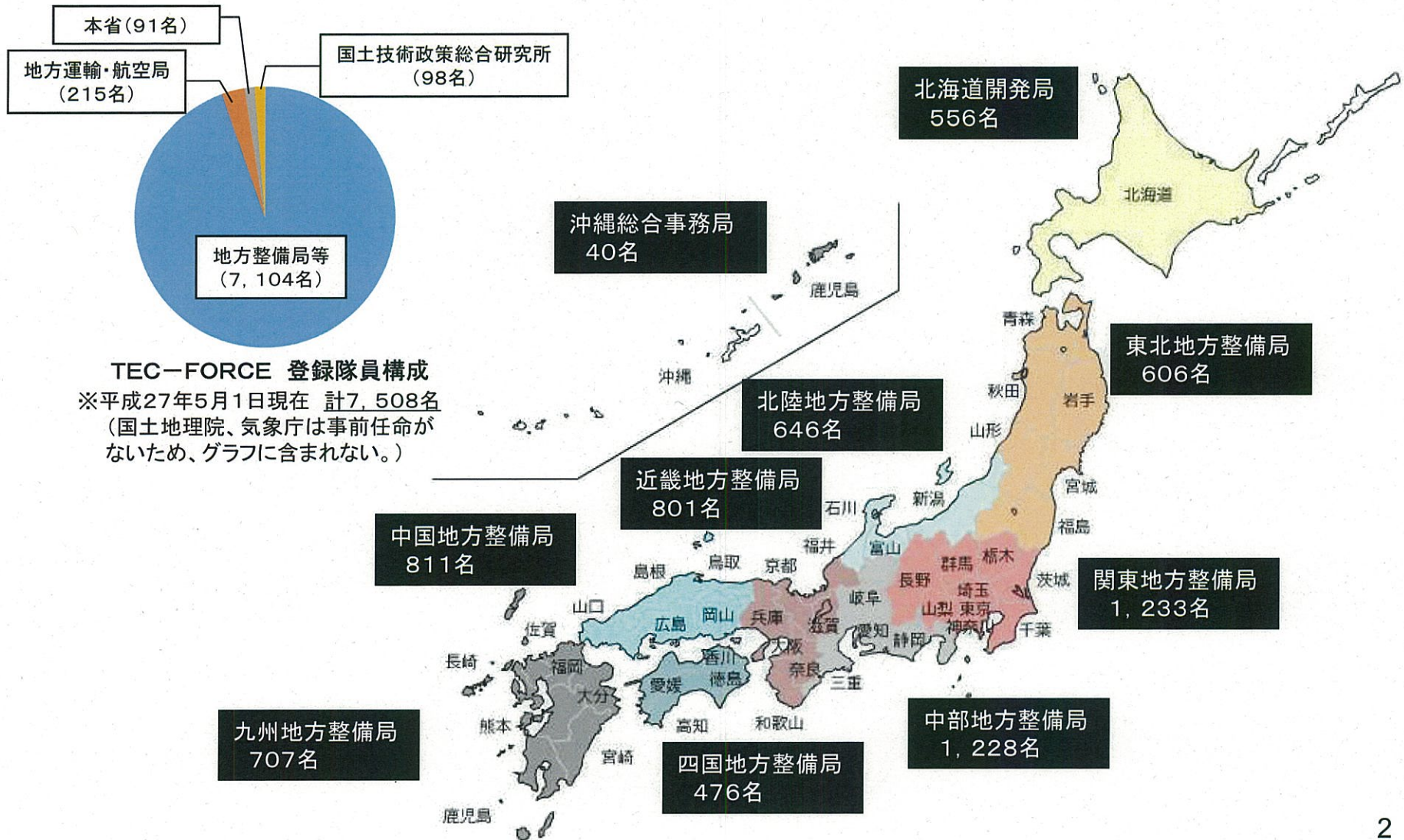
救命救助活動への技術的助言



【H25.10 台風第26号】
(東京都大島町)

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の隊員数

TEC-FORCE隊員は全国の地方整備局を主体に任命されており災害の規模によっては全国から集結
 ※ほか、国土交通省本省、地方運輸局等、国土技術政策総合研究所、気象庁、国土地理院から構成されており、専門性を活かした調査、技術指導等による自治体支援を実施



国土交通省の災害対策用機材の配備状況

大規模な災害には全国の機材が集結し支援を行います。

▼平成27年4月1日現在

(単位:台)

地整名	排水ポンプ車	照明車	対策本部車 待機支援車	遠隔操作式 バックホウ	衛星通信車	Ku-SAT	災害対策用 ヘリコプター	備 考
北海道	27	15	8	1	4	14	1	
東北	45	29	10	2	4	19	1	
関東	41	41	25	2	9	29	1	
北陸	39	37	11	3	4	20	1	
中部	36	34	15	2	6	17	1	
近畿	32	27	17	1	7	21	1	
中国	33	24	6	1	5	16	1	ヘリは四国・中国 地整とで共同管理
四国	33	28	11	2	5	8		
九州	60	24	9	1	4	16	1	
沖縄	1	3	1	0	1	6	0	
計	347	262	113	15	49	166	8	



【 H26.8 広島土砂災害 】
(広島県広島市)



【 H26.8 台風第12号・11号 】
(山口県和木町)



【 H26.8 広島土砂災害 】
(広島県広島市)



【 H26.11 長野県北部地震 】
(長野県白馬村)

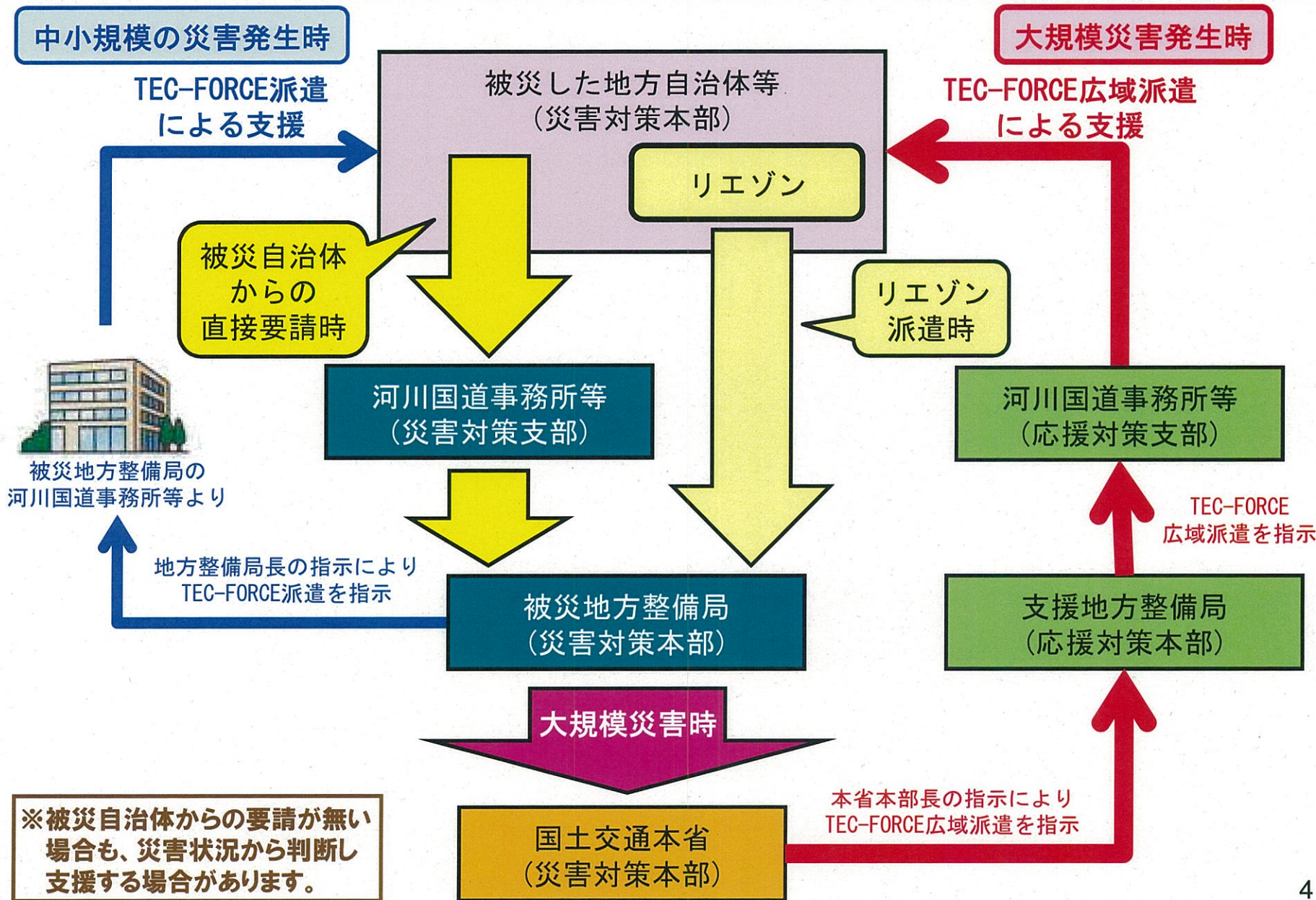


【 H26.9 御嶽山の噴火 】
(長野県王滝村)

その他の機材

土のう造成機、応急組立橋、散水車、橋梁点検車、側溝清掃車、路面清掃車など

災害規模に応じた支援の仕組み



H23年3月：東日本大震災への派遣

- 平成23年3月に発生した東日本大震災では、国土交通大臣の指示の下、震災発生の翌日には各地方整備局から約400名のTEC-FORCE隊員を現地に派遣。
- 最大500名を超える隊員が、余震が続き、雪の積もる中で排水ポンプ車による排水活動、市町村リエゾンによる自治体支援、道路・堤防の被災状況の把握等を実施。



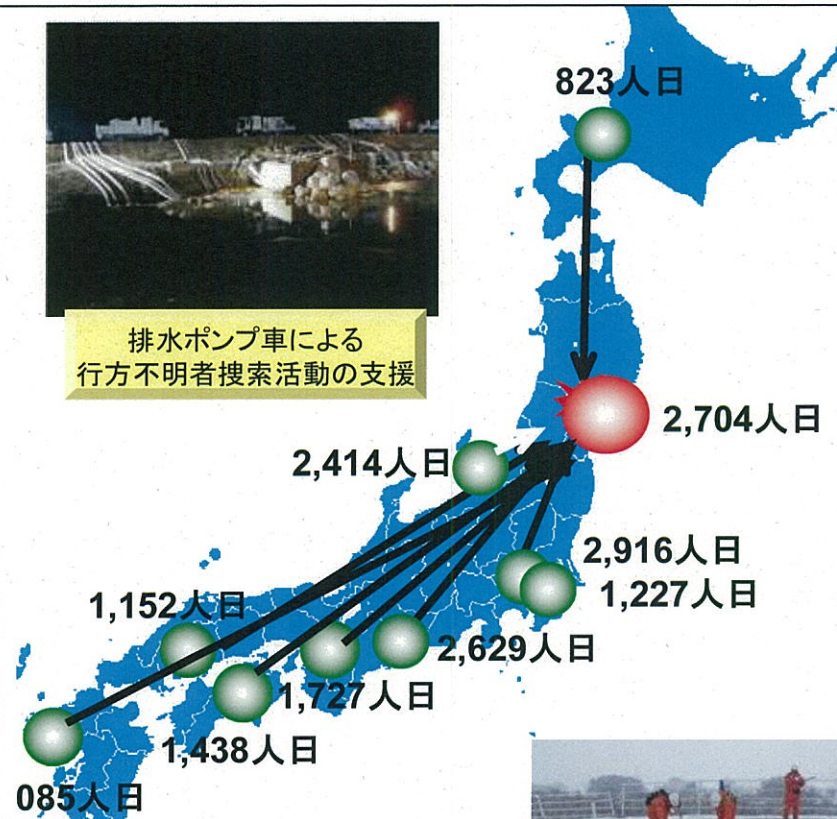
早急にヘリコプターを発進させ、貴重な映像等入手



排水ポンプ車による行方不明者捜索活動の支援



市町村長の片腕となる職員を派遣し技術的支援を実施



衛星通信車による途絶した通信回線の確保



堤防被災状況の把握



道路被災状況の把握

- TEC-FORCE：のべ18,115人・日(3/11~11/21)
- 災害対策用機械(排水ポンプ車、衛星通信車等)：発災後1ヶ月間でのべ5,760台・日を派遣

東日本大震災：発災後1ヶ月間におけるTEC-FORCEの活動状況

①【発災当日】計62名

- ・市町村等に43名を派遣
- ・ヘリ3機が現地調査
(5機が東日本へ移動)

②【発災翌日】計397名

- ・市町村等に111名派遣(以降継続)
- ・被災状況調査のため247名を派遣
- ・通信確保のため
衛星通信局3台、4名を派遣 等

③【3日後】計511名【4日後】計521名

- ・被災状況調査のため323名に派遣を増強
- ・被災地の通信確保のため衛星通信局8台、9名を増強
- ・被災市町村のニーズをもとに救援物資の調達を開始

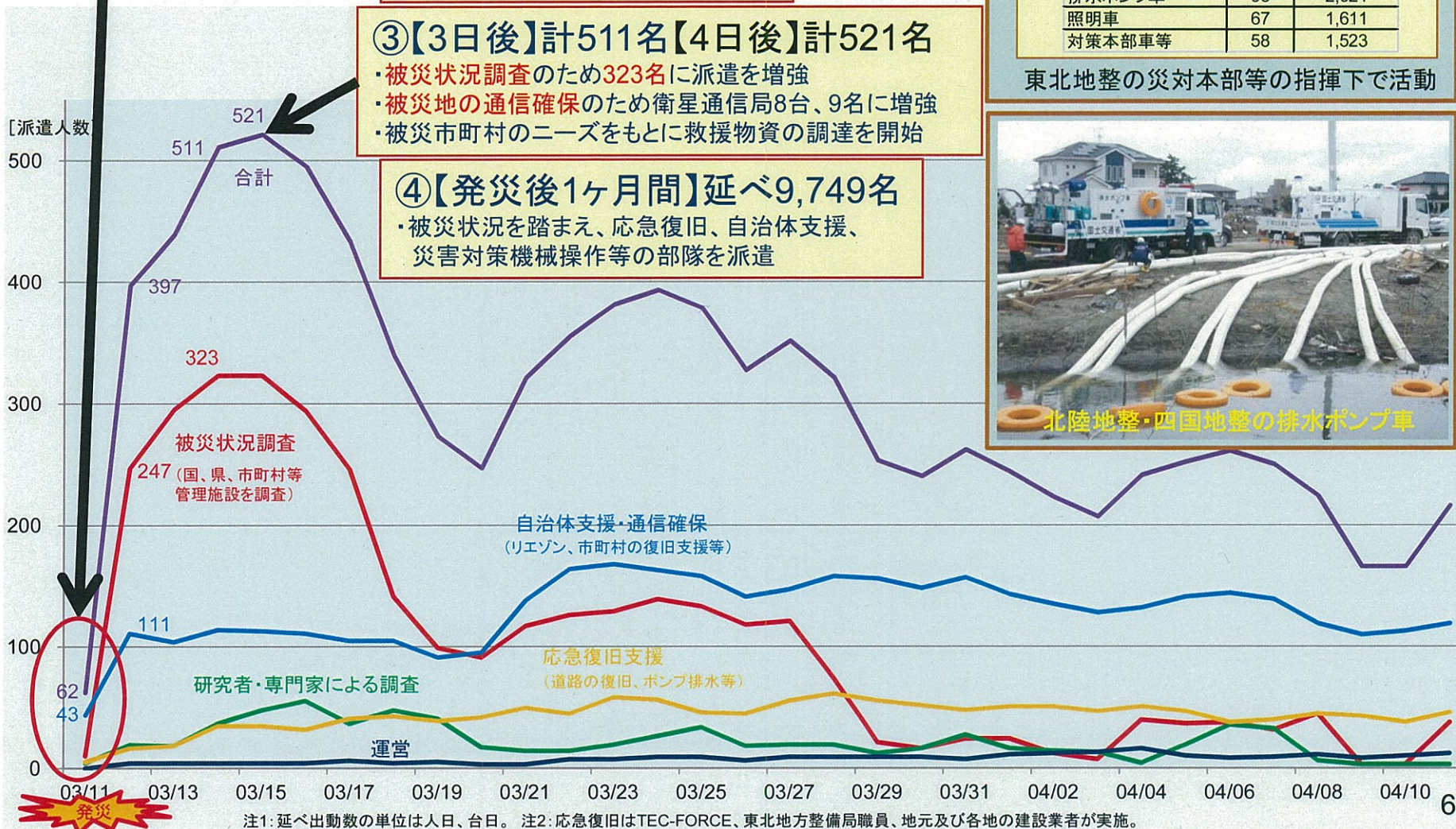
④【発災後1ヶ月間】延べ9,749名

- ・被災状況を踏まえ、応急復旧、自治体支援、
災害対策機械操作等の部隊を派遣

【全国の地方整備局からの派遣状況】

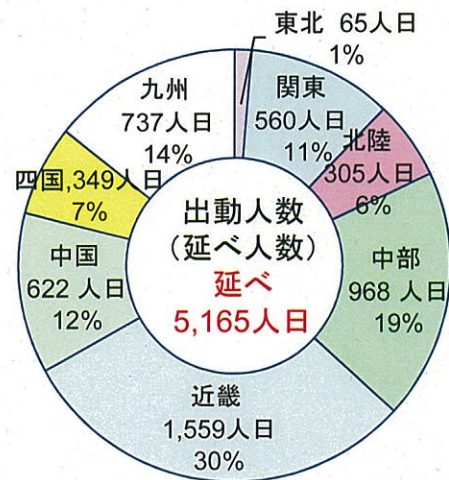
	出勤数	延べ出勤数
TEC-FORCE隊員	1,742	9,749
ヘリコプタ	8	119
衛星通信車	9	260
可搬式衛星通信局	16	345
排水ポンプ車	93	2,021
照明車	67	1,611
対策本部車等	58	1,523

東北地整の災対本部等の指揮下で活動



H23年9月：台風第12号災害への派遣

- 国土交通大臣の指示の下、発災直後から緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）として専門知識を有する職員の派遣や災害対策用資機材の広域運用を開始。
- 発災後ほぼ1ヶ月の間にのべ4,300人・日を超える体制で、被災した三重県、奈良県、和歌山県において、被災状況調査、現地対策本部（自治体）の運営支援、大規模な土砂災害等に対する高度技術支援、応急対策・被害拡大防止（排水ポンプ車等災害対策用機械の設置等）を実施。



ヘリコプターを使った緊急的な被災状況調査



リエゾンによる要望確認



孤立地域での技術支援等



現地対策本部の運営支援



被災状況調査



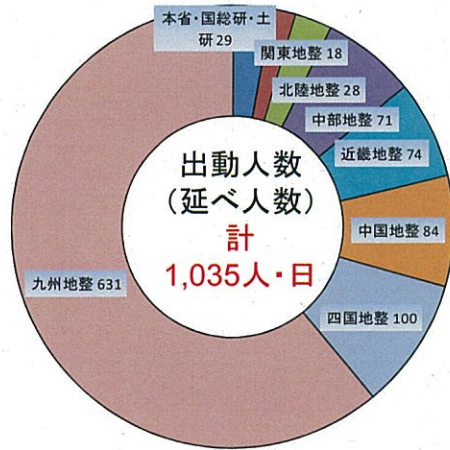
マスコミ対応



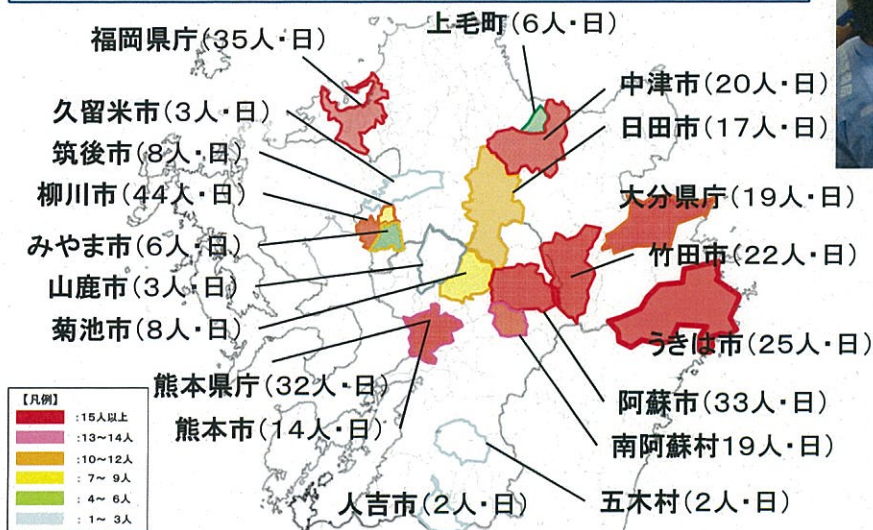
H24年7月：九州北部豪雨災害への派遣

○全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、二次災害の防止や早期復旧のための技術支援等を実施。

- TEC-FORCE：最大150人派遣(7月15日)、のべ1,035人・日派遣(7/12~8/10)
- 災害対策用機械(照明車、衛星通信車等)：最大121台派遣(7/15)、のべ1,222台・日派遣(7/3~8/10)



リエゾンの派遣状況



H25年7月：山口・島根豪雨災害への派遣

○全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、二次災害の防止や早期復旧のための技術支援等を実施。

- ▶ TEC-FORCE：最大205人派遣(8月5日)、のべ2,011人・日派遣(7/29~8/24)
- ▶ 災害対策用機械(照明車、衛星通信車等)：最大15台派遣(7/29、8/5)、のべ148台・日派遣(7/28~8/27)

防災ヘリコプターによる
(緊急)被害状況の把握

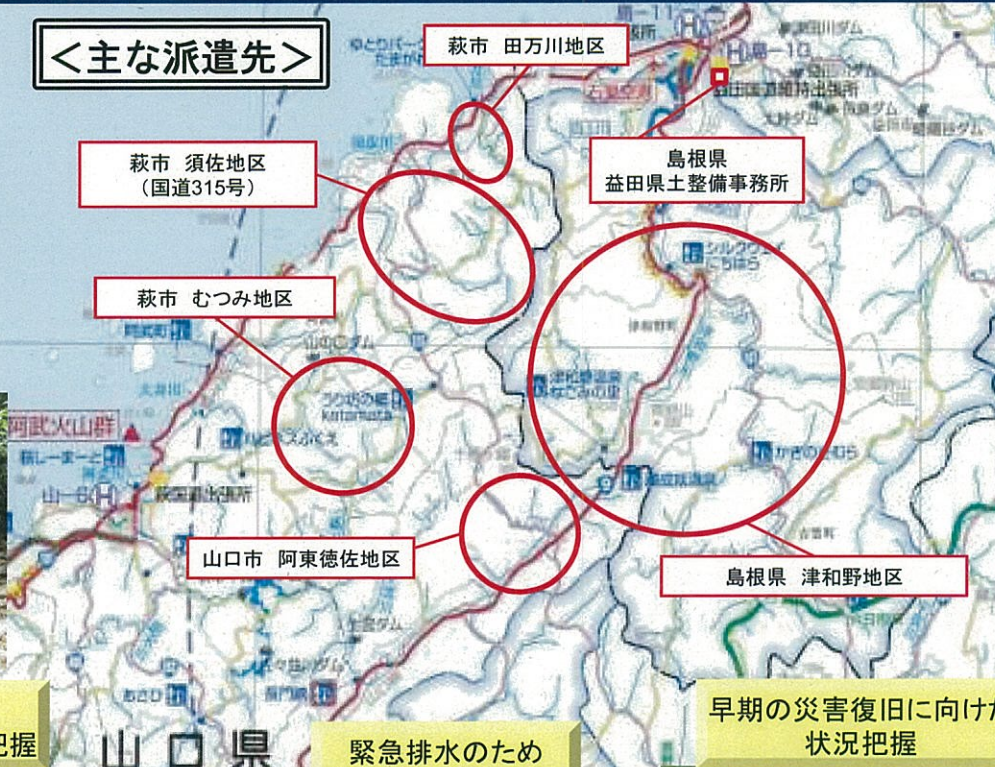


土砂災害の
状況把握に向かう隊員



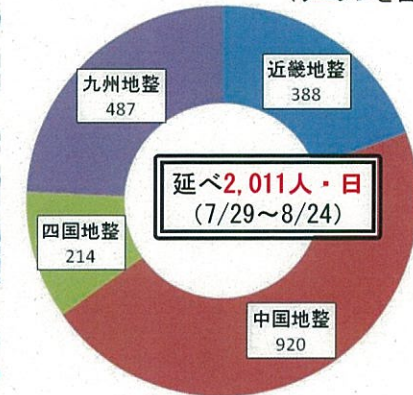
山口県萩市須佐(神田川)

<主な派遣先>



<TEC-FORCE派遣者数>

(リエゾンを含む)



西日本の地方整備局4地整より派遣。
また、8/5より国総研から2人・日派遣。

リエゾン派遣
被災情報・支援ニーズ等の把握



山口県庁

山口県庁

緊急排水のため
排水ポンプ車の出動



高津川派川南田川水門

早期の災害復旧に向けた
状況把握



日社川：山口県萩市須佐

孤立集落解消に向けた
土砂撤去



国道315号

H25年9月：台風第18号等による京都府や福井県及び滋賀県への派遣 国土交通省

○全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、二次災害の防止や早期復旧のための技術支援等を実施。

- ▶ TEC-FORCE：最大157人派遣(9月20日)、のべ1,179人・日派遣(9/15~10/8)
- ▶ 災害対策用機械(排水ポンプ車、照明車等)：最大33台派遣(9/16)、のべ264台・日派遣(9/16~10/7)

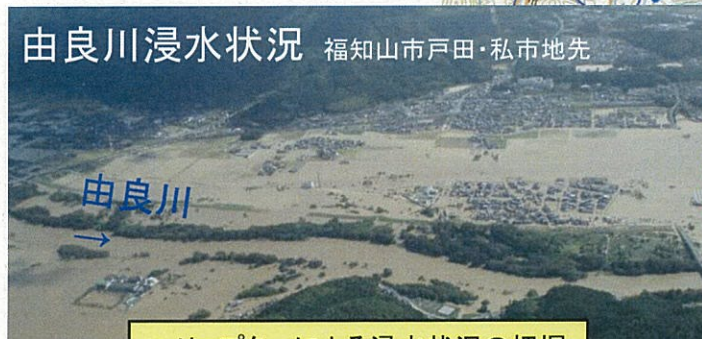
TEC-FORCEの派遣状況



被災状況・要請内容等の把握
(小浜土木事務所)



早期復旧に向けた状況把握
(舞鶴市境谷橋)



ヘリコプターによる浸水状況の把握



排水ポンプ車による緊急排水
(福知山市荒河地先)

H25年10月：台風第26号により被害を受けた大島町への派遣

○全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、二次災害の防止や早期復旧のための技術支援等を実施。

- ▶ TEC-FORCE：最大87人派遣（10月18日）、のべ1,265人・日派遣（10/16～11/15）
- ▶ 災害対策用機械（照明車、衛星通信車等）：最大17台派遣（10/22～11/3）
のべ443台・日派遣（10/16～11/14）

太田国土交通大臣による TEC-FORCEへの指示

TEC-FORCEの派遣状況

派遣先	人数
関東地整	595
北陸地整	272
中部地整	185
九州地整	167
本省・国総研	46
延べ	1,265人・日

《主な状況把握箇所》
元町長沢

《主な状況把握箇所》
元町大金沢

被災現場での
監視カメラの設置

早期復旧に向けた
被災箇所の把握

国交省リエゾンと大島町職員との
現場対応に係る調整

救助・救援、復旧支援のための
照明車派遣

砂防ダム機能状況の確認

土石流流下状況の把握

電子国土 0 2 km

H26年2月:豪雪による山梨県や群馬県及び埼玉県等への派遣

○高度な除排雪技術を有する北陸・中部地方整備局等から特に被害の大きかった山梨県や群馬県及び埼玉県等へ TEC-FORCE及び除雪用機械を派遣し、早期の道路交通確保や雪崩等による二次災害防止のための技術支援等を実施。

- TEC-FORCE: 最大40人派遣(2/25)、のべ360人・日派遣(2/15~3/6)
- 除雪用機械(ロータリー除雪車、除雪ドーザ等): 最大27台派遣(2/20)、のべ227台・日派遣(2/16~3/13)

「大雪に伴う通行止め路線箇所図」
(2月18日 12:00現在)

TEC-FORCE Technical Emergency Control FORCE

【山梨県支援】
孤立解消へ向けた除雪状況

政府現地対策本部(山梨県庁) 開催状況

効率的な除雪へ向けた状況把握 (中部地方整備局TEC-FORCE)

県道河口湖精進線除雪状況 (富士河口湖町)

関東地整 TEC-FORCEによる 救援物資(燃料)輸送支援 (山梨県富士吉田市)

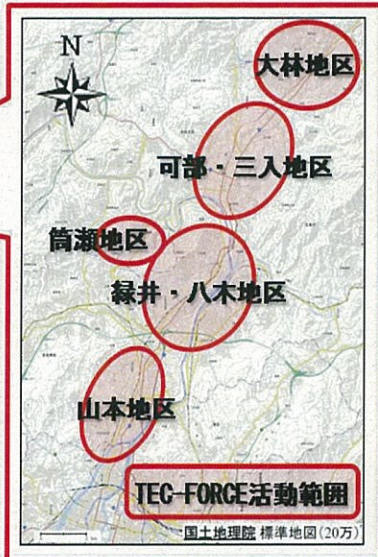
TEC-FORCEの派遣状況

地域	派遣人数
関東地整	43
中部地整	109
北陸地整	208
合計	延べ360人・日 (2/15~3/6)

通行止め区間
地方自治体管理道路の除雪支援箇所

H26年8月:豪雨により被害を受けた広島市への派遣

- 8月19日からの大雨を受けて、広島市では166件の土砂災害（土石流107件、がけ崩れ59件）が発生し、安佐南区と安佐北区では、多数の住宅が飲み込まれ甚大な人的被害（死者74名：9月19日17時現在）が発生。
- 災害発生直後から、広島県及び広島市ヘリエゾンを派遣。また、災害対策用ヘリコプターによる上空からの被害状況把握を実施。
- 全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、(1)土砂災害危険箇所の評価・搜索活動の支援、(2)早期復旧のための支援、(3)二次災害防止のための支援を実施。
 - ▶ TEC-FORCE：最大122人派遣(8月28日)、のべ2,431人・日派遣(8/20~9/23)
 - ▶ 災害対策用機械(照明車、衛星通信車等)：最大18台派遣(9月4~5日)、のべ約590台・日派遣(8/20~10/30現在)



災害対策ヘリコプターによる上空からの被災状況把握



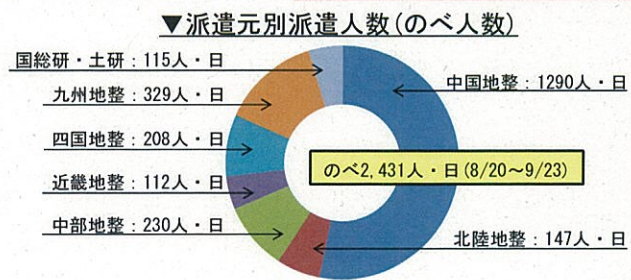
土砂災害危険箇所の現地調査



土砂撤去の支援



大型土のう設置の支援



H26年11月：長野県北部を震源とする地震への派遣

- 11月22日22時8分頃、長野県北部を震源に発生した地震（最大震度6弱）により、多数の住宅被害（全壊77棟、半壊136棟、一部破損1,624棟）が発生。
- 災害発生直後から、長野県及び長野市、白馬村、小谷村等へリエゾンを派遣。また、災害対策用ヘリコプターによる上空からの被害状況把握を実施。
- 関東地方整備局及び北陸地方整備局からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、**(1)被災箇所の状況把握**、**(2)早期復旧のための支援**、**(3)被災箇所の監視支援**を実施。
 - TEC-FORCE：最大77人派遣（11月27日）、のべ589人・日派遣（11/22～12/10）
 - 災害対策用機械（照明車、衛星通信車等）：最大20台派遣（11月24～25日）、のべ216台・日派遣（8/23～12/16）



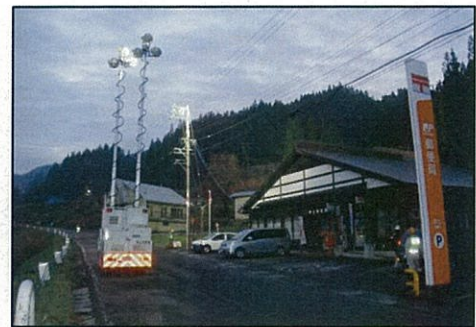
被災箇所の状況把握



小谷村長に調査結果を手交



監視カメラによる被災箇所の監視支援



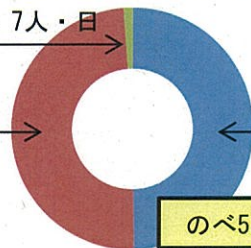
照明車による被災箇所の監視支援

▼派遣元別派遣人数(のべ人数)

国総研・土研・地理院：7人・日

北陸地整：289人・日

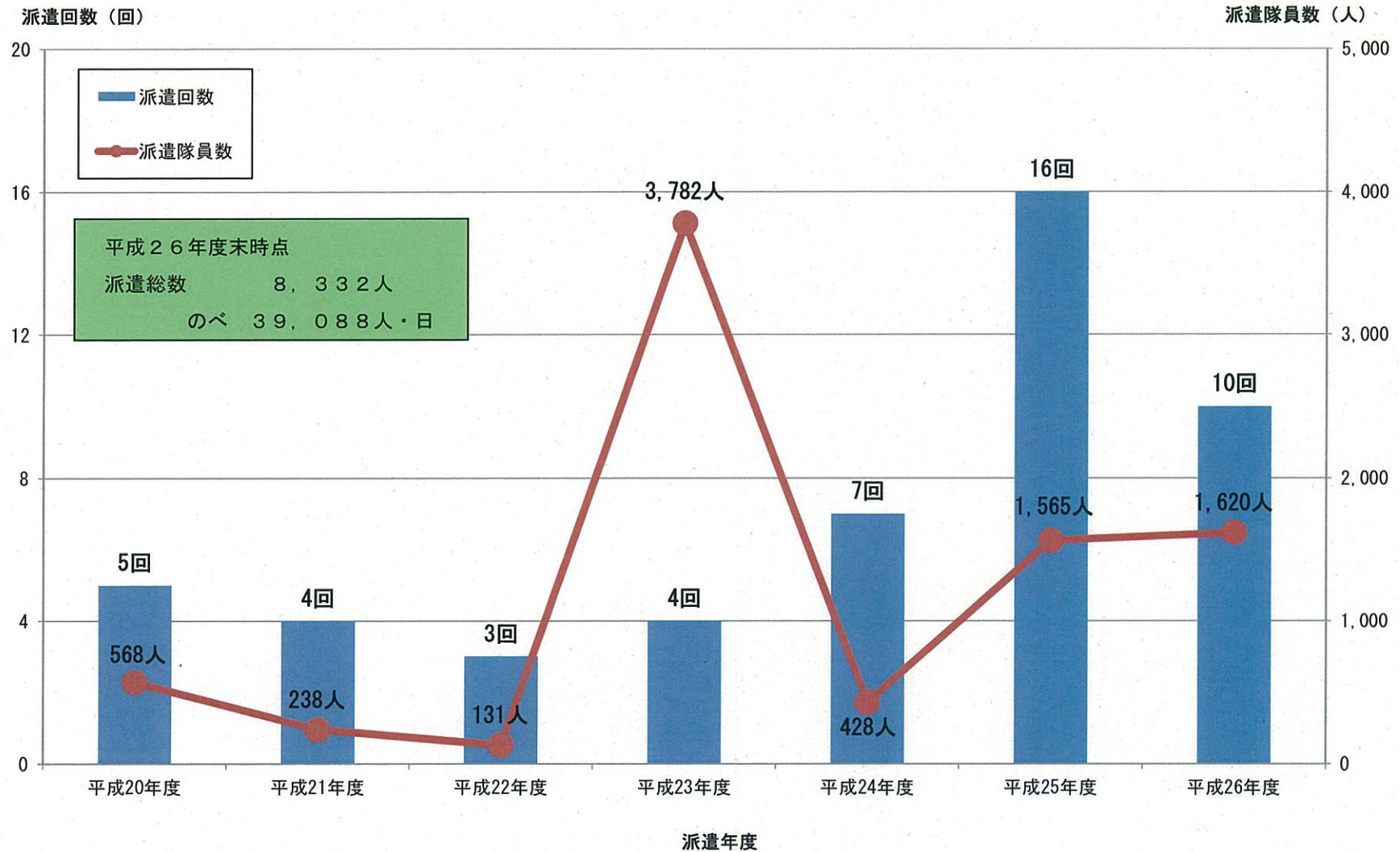
関東地整：293人・日



のべ589人・日(11/22～12/10)

TEC-FORCEの派遣実績

○TEC-FORCEは平成20年度発足以来、平成26年度末までに東日本大震災をはじめ49の災害に対し、のべ約4万人・日の地方整備局職員等により被災地支援を実施。



TEC—FORCEの派遣実績(H20～H23)

平成20年度派遣総数 568人 のべ 1,894人・日

	H20_6_岩手宮城 内陸地震	H20_7_岩手沿岸 北部地震	H20_7_28の大雨 (石川・富山県)	H20_8_末豪雨 (愛知県)	H20_9_2~3の大雨 (岐阜県)
派遣隊員数(人)	408	147	5	5	3
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	1,499	381	6	5	3

平成21年度派遣総数 238人 のべ 1,248人・日

	H21_7_6~7の大雨 (和歌山県)	H21_7_中国・九州北部豪雨 (山口・福岡・佐賀・長崎県)	H21_8_駿河湾沖を 震源とする地震	H21_台風第9号 (兵庫・岡山)
派遣隊員数(人)	4	119	92	23
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	4	954	249	41

平成22年度派遣総数 131人 のべ 449人・日

	H22_7_16の大雨 (広島県)	H22_台風第9号 (静岡県)	H22_10_奄美地方の大雨 (鹿児島県)
派遣隊員数(人)	22(6)	35(0)	74(9)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	69(8)	81(0)	299(15)

平成23年度派遣総数 3,782人 のべ 23,648人・日

	H23_3_11 東日本大震災	H23_7_新潟・福島 豪雨(新潟・福島県)	H23_台風第12号 (奈良、和歌山、三重)	H24_3_上越市 板倉地区地すべり
派遣隊員数(人)	2,882(1,836)	131(38)	732(410)	37(0)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	18,115(12,898)	262(107)	5,185(2,872)	86(0)

※()内の数値は内書きで、被災地方整備局以外からの派遣者数を表します。

TEC—FORCEの派遣実績(H24～H25)

平成24年度派遣総数 **428人** のべ **1,307人・日**

	H24_4_糸魚川市 地すべり	H24_4_三条市 地すべり	H24_5_低気圧 (茨城県)	H24_6_の台風第4号 (宮城・三重・奈良・ 和歌山県)	H24_6_末 梅雨前線 (鹿児島県)	H24_7_九州北部豪雨 (福岡、大分、熊本県)	H24_8_前線 (京都府、滋賀県)
派遣隊員数(人)	5(0)	4(0)	20(0)	18(0)	19(0)	326(85)	36(0)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	6(0)	4(0)	34(0)	20(0)	64(0)	1,035(404)	144(0)

平成25年度派遣総数 **1,565人** のべ **6,137人・日**

	H25_4_13 淡路島地震	H25_4_17 三宅島近海地震	H25_4_23 浜松市 地すべり	H25_7_6 福岡県岡垣町 町道法面崩壊	H25_7_18～ 静岡県 西伊豆町豪雨	H25_7_27～ 宮城県栗原市	H25_7_28～ 山口県 島根県
派遣隊員数(人)	14(3)	7(0)	65(0)	2(0)	39(0)	9(0)	358(182)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	14(3)	7(0)	89(0)	2(0)	53(0)	11(0)	2,011(1,091)

	H25_8_9～ 岩手県 秋田県	H25_8_23～ 島根県	台風第18号 大阪、京都、奈良等	H25_10_21 台風第26号 東京都大島町など	H25_10_24 台風第27号 大分、愛媛、徳島、京都、静岡、など
派遣隊員数(人)	54(0)	150(36)	277(146)	329(129)	26(0)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	66(0)	808(245)	1,237(832)	1,309(669)	27(0)

	H25_11_07 秋田市突風	H25_11_21～25 秋田県由利本荘市道路工事事故	H26_1_26～29 北海道福島町道道土砂崩れ	H26_01_26～ 北海道・東北・関東甲信越等雪害
派遣隊員数(人)	4(0)	40(0)	16(0)	175(79)
派遣隊員の活動員数 (のべ 人・日)	5(0)	55(0)	16(0)	427(280)

※()内の数値は内書きで、被災地方整備局以外からの派遣者数を表します。

TEC-FORCEの派遣実績(H26)

平成26年度派遣総数 1, 620人 のべ4, 405人・日

	H26.6前線等 高知県 宮崎県	台風第8号及び 梅雨前線 長野県南木曾町など	台風第12号及び 第11号の大雨等	H26.8月16日から続く大雨 北海道礼文町、京都府福知山、 兵庫県丹波市、岐阜県高山市など	H26.8 広島県広島市の土砂災害
派遣隊員数(人)	10(0)	137(0)	313(2)	158(9)	439(196)
派遣隊員の活動員数 (のべ人・日)	19(0)	187(0)	356(2)	378(27)	2, 431(1, 141)

	御嶽山の噴火	台風第18号	台風第19号	長野県北部を 震源とする地震	H26.12.5~ 徳島県雪害
派遣隊員数(人)	179(0)	44(0)	62(0)	242(0)	36(0)
派遣隊員の活動員数 (のべ人・日)	274(0)	49(0)	88(0)	589(0)	34(0)

※()内の数値は内書きで、被災地方整備局以外からの派遣者数を表します。

岩手河川国道事務所配備 災害対策車 諸元一覧表

H27.4 岩手 防災課

所属	機械名	規格	機械番号	保管場所	乗車人員	K-COSMOS	設置作業エリア	最低人員	仕様等	発電機			免許
										定格出力	タンク容量	連続運転	
盛岡西国道維持出張所	対策本部車	拡幅型	10-4280	盛岡西国道維持出張所	3	730-231-13	5.5×8m	2	アウトリガを張るため水平なスペースが必要	13KVA	200L(共用)	24h	大型
盛岡西国道維持出張所	待機支援車	バス型	19-4280	盛岡西国道維持出張所	10	730-231-18	2×9m	2	仮眠用ベッド 上下2段 8人	5KVA	60L	84h	大型
盛岡西国道維持出張所	衛星通信車	衛星通信装置付	A-C2501	盛岡西国道維持出張所	5	730-282-82	2×5m	2	通信回線4回線(通話2、FAX1、画像1)	14KVA	66L	72h	普通
盛岡出張所	排水ポンプ車	30m ³ /min (水中モータ式)	25-4251	石鳥谷水辺プラザ構内	2	730-231-57	5×20m	4	7.5m ³ /min×4台 (37kg/台) φ200mm×50m/台 (20m:8本 10m:4本)	125KVA	250L(共用)	10h	中型
盛岡出張所	排水ポンプ車	30m ³ /min (高揚程)	25-4255	石鳥谷水辺プラザ構内	2	730-231-15	6×45m	4	5m ³ /min×12台 (35kg/台) φ200mm×50m/台 (20m:24本 10m:12本)	300KVA	490L(共用)	10h	大型
水沢出張所	排水ポンプ車	30m ³ /min (高揚程)	25-4254	水沢水辺プラザ	2	730-231-17	6×45m	4	5m ³ /min×12台 (35kg/台) φ200mm×50m/台 (20m:24本 10m:12本)	300KVA	490L(共用)	10h	大型
一関出張所	排水ポンプ車	30m ³ /min (水中モータ式)	10-4242	川崎防災ステーション	2	730-231-16	5×20m	4	6m ³ /min×5台 (120kg/台) φ200mm×50m/台 (20m:10本 10m:5本)	100KVA	300L(共用)	10h	中型
一関出張所	排水ポンプ車	60m ³ /min (水中モータ式)	10-4263	川崎防災ステーション	2	730-231-28	5.5×35m	4	30m ³ /min×2台 (800kg/台) φ400mm×50m/台 (20m:4本 10m:2本)	170KVA	600L(共用)	12h	大型
一関出張所	排水ポンプ車	60m ³ /min (水中モータ式)	12-4240	平泉排水機場	2	730-231-27	5.5×35m	4	30m ³ /min×2台 (800kg/台) φ400mm×50m/台 (20m:4本 10m:2本)	170KVA	600L(共用)	12h	大型
一関出張所	排水ポンプ車	30m ³ /min (高揚程)	22-4280	一関出張所	2	730-231-25	6×45m	4	5m ³ /min×12台 (30kg/台) φ200mm×50m/台 (20m:24本 10m:12本)	300KVA	490L	9h	大型
盛岡西国道維持出張所	照明車	2kw×6灯 (屈折ブーム)	10-1280	盛岡西国道維持出張所	2	730-231-56	3.5×7m	1	屈折ブーム式 照明装置地上高 上方20m、下方3m	20KVA	110L	26h	中型
水沢出張所	照明車	2kw×6灯 (伸縮ポール)	11-4281	水沢水辺プラザ	3	730-231-26	2.5×5m	1	伸縮ポール式 照明装置地上高 上方10m	20KVA	70L(共用)	20h	中型
盛岡出張所	照明車	2kw×6灯 (屈折ブーム)	20-4282	花巻防災ステーション	2		3.5×7m	1	屈折ブーム式 照明装置地上高 上方20m、下方3m	20KVA	110L	26h	中型
一関出張所	遠隔操縦式油圧ショベル	O. 5m3	A-C2101	一関出張所	1		長7590mm 幅2607mm 高2950mm	1	油圧ブレイカー1式 グラップルソー1式		247L		車両系建設機械

